

## 6 国語について

### (1) 大問・小問別正答率と教科指導上の参考（国語）

問	題	内	容	学年	正 答 率													
					0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	%		
1	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項					82.6												
	1	①	漢字の書き取り(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)	小4		74.4											☆	
		②	漢字の読み(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)	小4・小6		94.0											☆	
		③	漢字の読み(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)	中		94.5												
		④	漢字の書き取り(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)	小6		60.1												
		⑤	漢字の書き取り(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)	小4・小4		76.3											☆	
		⑥	漢字の読み(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)	中		94.3												
2	書写(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)				小4		84.8											☆
<ul style="list-style-type: none"> <li>大問全体の正答率は82.6%と高い結果であり、基本的な漢字の読み・書きはよくできていた。一方、小問1④の「幕」を「膜」、「模」と答える誤答が多く見られた。小問2では、行書体の画数である「七画」という誤答が多かった。日頃からの漢字や書写の学習の際に、間違えやすい漢字の字形を正しく理解させることが必要である。</li> <li>今回は文章中の漢字について出題し、文脈の中で適切に読み書きする力をみた。特に、字の書き取りには語彙力の定着も不可欠であることから、指導の際には、生徒の実生活に根ざした文例を示す等、指導の工夫を行うことが必要である。</li> </ul>																		
2	説明的な文章					53.5												
	1		接続詞の識別(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)	中1		87.3											☆	
	2		品詞の識別(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)	中1		9.6												
	3		内容の理解(読むこと)・(書くこと)	中3		29.2												
	4	I	内容の理解(読むこと)・(書くこと)	中2		75.7												
		II	内容の理解(読むこと)・(書くこと)	中2		80.1												
	5		内容の理解(読むこと)	中2		66.1												
<ul style="list-style-type: none"> <li>小問1は、接続詞についての理解を問う文法に関する問題であり、正答率は87.3%という結果であった。一方、小問2の品詞の識別については、正答率9.6%と極端に低い結果となった。文法については、重要な学習事項であることから、「話す・聞く」「書く」「読む」指導と関連付けながら、継続的に取り上げていくことが必要である。</li> <li>小問3の読み取った内容を基に説明する問題は、正答率29.2%という結果であり、根拠を明確にしなが、伝えるべきことを整理して書くことについて課題がみられた。本文中から読み取ったことを要約したり、筆者の意見に対する自分の考えをまとめたりするなどの指導をすることが必要である。</li> </ul>																		
3	古典の文章					54.4												
	1		歴史的仮名遣い(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)	中1		90.8											☆	
	2		内容の理解(読むこと)	中2		57.2												
	3		内容の理解(読むこと)	中2		73.8												
	4	I	主題の理解(読むこと)・(書くこと)	中2		68.0												
		II	主題の理解(読むこと)・(書くこと)	中2		22.4												
		III	主題の理解(話すこと・聞くこと)・(書くこと)	中2		36.8												
<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して答える小問1は、正答率90.8%と高い結果であった。一方、小問2の正答率は57.2%で、主語の省略や言い換えに惑わされ、内容を読み違えたことが誤答の要因と考えられる。場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈するよう繰り返し指導する必要がある。</li> <li>小問4IIの正答率22.4%という結果であり、本文の前半と後半の変化を表す「さらに」「ますます」といった要素が含まれていないことによる減点がみられた。小問4IIIの正答率も36.8%と高いとはいえないが、本文の内容を捉えているにも関わらず、先生と生徒の会話の流れを踏まえて解答できていない者がみられた。複数のテキストを処理して答えを表現することや相手の話の内容を踏まえながら自分の考えを伝えることを指導する必要がある。</li> </ul>																		
4	文学的な文章					59.7												
	1		内容の理解(読むこと)	中1		89.1											☆	
	2	I	心情の理解(読むこと)・(書くこと)	中2		84.5												
		II	心情の理解(読むこと)・(書くこと)	中2		49.0												
	3		心情の理解(読むこと)	中2		83.7												
	4		内容の理解(読むこと)	中2		81.6												
	5		心情の理解(読むこと)・(書くこと)	中3		22.9												
<ul style="list-style-type: none"> <li>傍線部直前のやり取りを基に、登場人物の心情を読み取り、指定された字数にまとめて表現する小問2のIIは、正答率49.0%という結果であった。設問文中の接続語「のに」の働きを踏まえずに、「話しかけてきた」という行動のみを書いている答案が多かった。日常の学習において、登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えさせたい。</li> <li>小問5は、文章全体を通して主人公の内面的変化を的確に読み取り、指定された字数以内で説明する問題であり、正答率は22.9%であった。登場人物の行動や様子を基に、その心情を読み取る問題であるが、文脈においては、象徴的、抽象的表現の意味について意識付けるためにも、日常の学習の中で、登場人物の心情についてまとめたり、意見を交流させたりする指導が必要である。</li> </ul>																		
5	作文					46.8												
			作文(書くこと)	小1~6 中		46.8											☆	
<ul style="list-style-type: none"> <li>複数のテキストで構成された設問であり、正答率は46.8%という結果であった。出発点と帰着点が誘導される構造であったので、解答の幅が狭く、書きやすいと感じた受験生がいる一方で、会話の前後の流れを考えながら記述するという点に難しさを感じる受験生もいたと思われる。複数の資料から読み取ったことを関連付けて論理的に考察し、伝えたい事柄が明確に伝わるように書くなど、表現を工夫させる指導が必要である。日常の学習の場面において、資料を適切に引用するなどして自分の考えを文章にまとめたり、発表したりする活動を取り入れることが効果的である。</li> </ul>																		

(注) 学年:当該設問に含まれる事項が初出する学年の意。

(注) ☆ :目安点対象の要素を含むの意。

(2) 国語の問題（著作権法に基づき、掲載は①、③、⑤とします。）

1 次の1・2の間に答えなさい。

1 次の――線部①、⑥のカクカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。

今日は、先輩たちの中学校生活最後の試合だ。会場には、先輩たちのイオましい姿を見届けようと、多くの観衆がつめかけている。私たちは、先輩たちの勝利を祈って、応援席に横断マクを掲げた。チームをひまいる主将は、それを見て、「どんな状況でもレイセイを失わず、みんなでがんばります」と勝利を誓った。

2 次は、1の文章中の――線部の漢字を行書で書いたものである。これを楷書で書いたときの総画数を答えよ。

祈

3 次の文章を読んで、あとの1～4の間に答えなさい。

昔、汝南の人、田の中に網を設けて、麩を捕らんとす。やがて麩がかりけれど、その網の主はまた来らざりしに、<sup>①</sup>道行く人のあるが麩をば盗み取り、ざりとも人の取り侍たらんものをあやなく取りなすも罪深しと思ひて、その麩の代りに、<sup>②</sup>捕へ持ちし鮑魚一つを網の中に入れて行き去りたる程に、<sup>③</sup>かの網の主来りて、鮑魚の網の中にあるを見て、このものこにあるべしとも思はず、いかさまにも現神のあらはれさせたまふにこそあれとおほいにあやしむ。村の者ども皆寄り集まりて、やがて祠を建て入れまゐらせ、<sup>④</sup>鮑魚と名づけまゐらせけり。村の者ども病さまま癒ゆることあれば、この御神の恵みによりしとこふなりとて、<sup>⑤</sup>斎き祭るほどに、御社おほきに作り出して、<sup>⑥</sup>賽の神樂の音絶ゆることなし。まことにめでたき御神にぞありける。七、八年ほど経て、<sup>⑦</sup>かの鮑魚の主この御社のほどり過ぎ、いかなる御神のかくはあらはれさせたまふらむ」といふに、己が留め置きし鮑魚なりける。「あなあさまし、それは自らが留め置きしものを」といひければ、<sup>⑧</sup>かの靈験の事どもたちまぢ止みにける。 (『鬼神論』による)

① 汝南 地名、中国の河内郡界名  
 鮑魚 魚の一種、または、あむぎ  
 祠 神を祀るための小さな宮  
 賽の神樂 神から受けた神恩報いるために奏する舞樂  
 ② シカ科の小動物  
 ③ 現津 靈験(御利益)のある神

国一4

- 1 ―線部③「おほいに」を現代仮名遣いに直して書け。
  - 2 ―線部①「道行く人」と同じものを表すのはどれか。――線部ア、エの中から一つ選び、記号を答えよ。
  - 3 ―線部②「捕へ持ちし鮑魚一つを網の中に入れて行き去りたる」とあるが、その理由を説明したものととして、最も適切なものを次から選び、記号を答えよ。
    - ア 麩と鮑魚を交換するというまきりを守ろうと考へたから。
    - イ 罪のない動物をむやみに取るのはよくないと考へたから。
    - ウ 他人の獲物を無断で取ることは悪いことだと考へたから。
    - エ 網の中に食食物がないと麩がかわいそうだと考へたから。
  - 4 次は、本文をもとにした話し合いの場面である。①～④より、  
 ③に適切な言葉を選び、会話の完成させよ。ただし、  
 ①には本文中から最も適切な十字の言葉を抜き出して書き、  
 ②・④にはそれぞれ十字以内でふさわしい内容を書き、  
 現代語で答えること。
- 先生 「この話は、人々の信仰心が御利益を生むことの例として取り上げられたものです。では、どういう話か、みなさんでまとめてみましょう。」
- 生徒A 「人々は何を信仰し、どんな御利益があったのかな。」
- 生徒B 「鮑魚を神と信じ、鮑魚として祭つたら、①があつて、それを人々は御利益と感じたんだね。」
- 生徒C 「その後、御利益が鮑魚のおかげだとして、本文に『御社おほきに作り出して、賽の神樂の音絶ゆることなし』とあるように、人々が鮑魚を②ことがわかるよね。」
- 生徒B 「でも、最後にはその正体がわかり、先生が初めにおつしやつたことから考へると、人々が③ことで、御利益もなくなつてしまつたんだね。」
- 生徒A 「なるほど。これは中国の話だけど、他の国にも似たような話がないか調べてみようよ。」

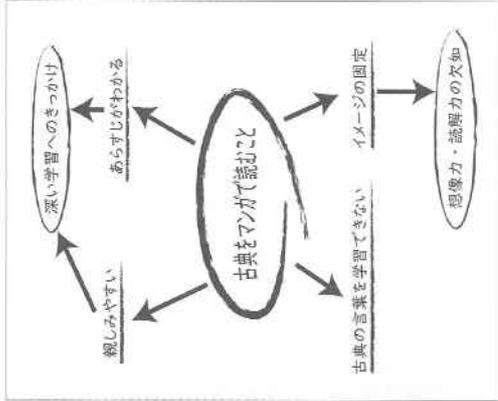
(2) 国語の問題

5 資料1は、「古典をマンガで読むこと」についての議論をするにあたって、山田さんが考えたことを事前にまとめたメモである。また資料2は、実際に議論をしたときの記録の一部である。資料2の空欄に入るように、後の条件に従って文章を書きなさい。

条件

- (1) 段落で構成し、六行以上八行以下で書くこと。
- (2) 原稿用紙の正しい使い方に従って、文字、仮名遣いも正確に書くこと。
- (3) 書き出しは、「二丁目」を「よ」で始めること。

資料1



資料2

鈴木さん

「私は、「古典をマンガで読むこと」を推奨したいと思います。古典というと「難しい」とか「読みにくい」と思われ込んで、読むことをためらってしまいます。しかし、マンガならどうでしょうか。言葉も現代語で書かれていて親しみやすく、軽い気持ちで読み始める気になります。これがきっかけで、興味をもと始め、発展的な学習につながるのではないのでしょうか。」

山田さん

「鈴木さんの言うことはよくわかります。そのような長所があることには、私も賛成です。しかし、私は、「古典をマンガで読むこと」はあまり良くないと思っています。その理由は二点あります。一点は、絵のイメージが強くて、マンガ作家のイメージを押し付けられる気がするからです。このことは、私たちから想像の楽しさを奪い、読解力の欠如につながってしまうと思います。」



理由を二点述べました穴、特に二丁目について、伝統的な文化を広げていくことは重要なことだと思います。」

鈴木さん

「マンガに描かれる古典の世界が、伝統的な文化を表していないと決めつけるのは良くないと思います。古典マンガは、かなり研究して正確に描かれていますよ。だから、興味をもった人は、発展的な学習につなげていくことができると思います。」

(3) 国語の解答例

国語解答例

大問	配点		小問	解答例	
1	14点		1		
	2点	2点			① 勇(ましい)
2	26点		2 1 3 4 5		
	2点	2点			② かんしゅう
	3点	8点			③ いの(つて)
	8点	8点			④ 幕
	4点	4点			⑤ 冷静
	5点	5点			⑥ ちか(つた)
	8点	8点			十一(画)
	3点	3点			イ
	4点	4点			ア
	5点	5点			他者と相互的にやりとりをする中で把握され表現された自らのオリジナリティが、さまざまな人との間で共通理解されたと実感できたとき。
3	18点		3 2 1 4 3 2 1		
	3点	3点			I 個人と社会との関係を自覚
	3点	3点			II 生きる目的としてのテーマ
	10点	10点			ウ
	3点	3点			おおいに
	3点	3点			エ
	4点	4点			ウ
	3点	3点			I 病さまざま癒ゆること
	4点	4点			II さらに大切に祭った
	3点	3点			III 信仰心をなくした
4	23点		3 2 1 2 3 4 3 5		
	3点	3点			ア
	7点	7点			I つまらなそうだった
	4点	4点			II 悔しそうに話しかけてきた
	3点	3点			ウ
	3点	3点			エ
	7点	7点			山沢君との対戦をとおして、これからもライバルたちと競い合って実力を高め、絶対にプロ棋士になると決意し、気持が高ぶっている。
	4点	4点			
	3点	3点			
	9点	9点			
5	9点			(略)	
	9点				

## 7 社会について

### (1) 大問・小問別正答率と教科指導上の参考（社会）

問	題	内	容	学年	正 答 率										
					0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100 %
1	地理的分野を主とする問題					<b>63.0</b>									
I	1	ヒマラヤ山脈		中1	65.9	☆									
	2	本初子午線		中1	79.9										
	3	世界の国々		中1	62.5										
	4	焼畑農業		中1	80.7										
	5	各大陸の気候の特色		中1	59.2										
	6 (1)	東南アジアの工業化		中1	47.9										
	6 (2)	東南アジアの輸出品目と総額の変化の特徴		中1	62.9										
II	1	シラス台地		中2	85.1	☆									
	2	岐阜県の位置と名称		小3～4	50.3	☆									
	3	各都市の雨温図		中2	67.3										
	4	大都市近郊の農牧業		中2	54.0										
	5	メタンハイドレート		中2	54.3										
	6	昼夜間人口比率		中2	47.8										
III	防災地図の活用		中2	68.6											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・I 1 基本的な山脈についての出題であったが、正答率は65.9%であった。</li> <li>・I 5 略地図においてアフリカの中央部を赤道が通っていることの確認不足から、アとする誤答が多かった。</li> <li>・II 1 全ての分野の中で最も高い85.1%の正答率であった。</li> <li>・II 2 都道府県の位置と名称を問う基本的な出題であったが、正答率は50.3%であった。</li> <li>・II 5 「エネルギー自給率が低い」という表現に留まる解答が多かった。</li> <li>・II 6 資料の読み取りが不十分であったり、指定語句を適切に使用できていない解答が多かった。</li> <li>・III 「浸水予想地域」について言及できていない解答が多かった。</li> </ul>															
2	歴史的分野を主とする問題					<b>49.8</b>									
I	1	万葉集		中1	65.9	☆									
	2	8世紀の中国と日本の関わり		中1	67.8										
	3	国風文化		中1	60.9										
	4	大航海時代の背景		中1	15.8										
	5	江戸幕府前半の政治		中1～2	52.4										
	6	古代から中世の出来事		中1	25.3										
II	1 ①	西南戦争		中2	75.6	☆									
	1 ②	沖繩返還		中2	67.5	☆									
	2	王政復古の号令		中2	36.1										
	3	幕末から明治までの出来事		中2	35.4										
	4	条約改正		中2	54.4										
	5	第一次世界大戦中の人々の生活		中3	50.0										
	6	戦後の世界の出来事		中3	51.1										
III	ニューディール政策		中3	52.9											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・I 1 時事的な側面もある出題であったが、正答率は65.9%であった。</li> <li>・I 4 「イスラム商人から直接購入する」や「日本に香辛料を求めて」等の誤答が見られた。</li> <li>・I 6 平安時代に関する2人の人物の活躍した時期の判断を迷った受検生が多く、正答率は25.3%であった。</li> <li>・II 1 ① 歴史的分野で最も高い75.6%の正答率であった。</li> <li>・II 3 歴史的事象の流れを正確に捉えていない解答が多く、正答率は35.4%であった。</li> <li>・II 5 1914年の物価と賃金を100として増減を表すグラフの特徴を捉えていない解答が多かった。</li> <li>・III 「公共事業」の意味を勘違いしていたり、資料と関連付けられなかった解答が多かった。</li> </ul>															
3	市民的分野を主とする問題					<b>42.9</b>									
I	1	条例		中3	61.8	☆									
	2	内閣の権限		中3	43.7										
	3	衆議院の優越		中3	64.2										
	4	新しい人権		中3	63.8										
	5	国際司法裁判所		中3	14.3										
	6	地球温暖化問題		中3	39.4										
II	1	APEC		中3	34.2	☆									
	2	社会保障制度		中3	72.8	☆									
	3	経済成長率		中3	19.8										
	4	直接金融		中3	18.2										
	5 (1)	財政		中3	22.3										
	5 (2)	累進課税		中3	72.6										
III	消費者の保護と自立		中3	37.3											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・I 2 内閣と国会の権限の区別ができていない解答が多かった。正答率は43.7%であった。</li> <li>・I 5 全ての分野の中で最も低い14.3%の正答率であった。</li> <li>・I 6 資料4が累積排出量であることに気づいていない解答が多かった。</li> <li>・II 2 市民的分野で最も高い72.8%の正答率であった。</li> <li>・II 3 国内総生産の増加を図から読み取れない解答が多く、正答率は19.8%であった。</li> <li>・II 4 直接金融と間接金融との違いを理解できていない解答が見られた。</li> <li>・III 資料を参考にせずに、主観的な意見を述べる解答も見られた。</li> </ul>															

(注) 学年:当該設問に含まれる事項が初出する学年の意。

(注) ☆ :目安点対象の要素を含むの意。



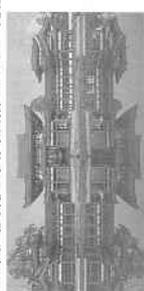
(2) 社会の問題

2 次のⅠ～Ⅲの問いに答えなさい。答えをよむに答えなさい。その記号を書きなさい。  
 1 次のI～IIIの問いに答えなさい。答えをよむに答えなさい。その記号を書きなさい。  
 次は、ある中学生が大宰府にゆかりのある人物についてまとめたA～Dのカードと、生徒と先生の会話である。1～6の問いに答えよ。

<p><b>A</b> 最澄 比叡山で修行し大宰府を経て中国に渡り、仏教を学ぶ。帰国後、天台宗を創める。</p>	<p><b>B</b> 鑑真 日本で仏教を広めるために、中国から来日。鹿児島に着し、奈良にいたる途中で大宰府を訪れる。</p>	<p><b>C</b> 菅原道真 朝廷内の要職につき、遣唐使の停止を提言。権力争いに敗れ、大宰府に追いやられる。</p>	<p><b>D</b> 足利尊氏 建武の新政で後醍醐天皇と対立し、九州へ。大宰府で軍を立て直し、京都で新政権を樹立する。</p>
--	---	--	--

生徒：古代日本の軍事・外交の要となった大宰府に興味をもったので、大宰府にゆかりのある人物について調べてみました。

先生：大宰府といえば、元号「令和」に因縁があります。「令和」の出典は、奈良時代末に大伴家持らが天皇・貴族や農民などの和歌を広く集めてまとめたといわれる『万葉集』の中の、梅花の歌の序文です。この梅花の歌がよまれたところは、大宰府だったといわれています。ところで、足利尊氏も大宰府にゆかりがあることをよく調べましたね。生徒：博物館で開催された、室町時代の将軍に関する特別展を見に行き、そこで知りました。先生：そうでしたか。大宰府は、古代の終わりとともに軍事・外交の要としての歴史的役割を終えることになりましたが、その後、江戸時代に福岡藩が行った調査などをきっかけとして、注目されるようになったのです。

1 会話文中の [ ] にあてはまる最も適切なことばを書け。  
 2 ⑥が来日した8世紀の日本と中国の間わりについて述べた文として最も適切なものはどれか。  
 A 執権北条時宗のとき、文永の役・弘安の役と二度におたり元軍の襲来をうけた。  
 イ 唐の都長安にならった平城京が、律令国家の新しい都としてつくられた。  
 ウ 明の求めに応じて倭寇の取り締まりが強化され、勘合貿易が始まった。  
 エ 飛鳥石国女王卑弥呼は魏に使者を送り、魏の皇帝から優士の称号を与えられた。  
 3 ⑥に因り、遣唐使などがもたらした唐風の文化を基礎としながら、日本の風土や生活にあった和風文化が根拠政治のころに発達した。この文化に最も関係の深いものはどれか。  
 A  イ  ウ  エ   
 4 ⑥の後半の戦国時代のころ、ポルトガル人やスペイン人は、アジアへの新航路を開拓し、日本にも来航するようになった。ポルトガル人やスペイン人が新航路を開拓した理由を、イスラーム人、儒教、直接ということばを使って書け。  
 5 ⑥に因り、幕府の政治について述べた次の文の [ ] にあてはまることばの組み合わせとして最も適切なものはどれか。

幕府の政治は、はじめは [ ] によって大名の幕府や幕府などに規制を設けて大名を統制する、力でおさえつけた政治が行われていた。その後、5代将軍徳川 [ ] は、儒学のみならず身分秩序を大切にすることを重んじて政治の刷新を行った。  
 A (X) 御成敗式目 Y 綱吉 (X) 御成敗式目 Y 吉宗  
 ウ (X) 武家諸法度 Y 綱吉 (X) 武家諸法度 Y 吉宗  
 6 A～Dのカードを、年代の古い順に並べよ。

社-4

II 次の略年表を見て、1～6の問いに答えよ。

年	主なできごと
1867	⑥大政奉還が行われる。
1877	鹿児島島の士族らが ① 戦争をおこす。
1894	⑤日清戦争がおこる。
1914	⑥第一次世界大戦がおこる。
1972	② が日本に復帰する。
1990	東西ドイツが統一される。



資料1

1 表の ①、②、③ にあてはまる最も適切なことばを書け。ただし、①は漢字で書くこと。  
 2 資料1は、⑥に関するものである。⑥に因り、武力による倒幕をめざす勢力が天皇中心の政治をもとにするために宣言したものは何か。  
 3 Aの時期の日本のできごとを、次のア～エから三つ選び、年代の古い順に並べよ。  
 ア 政府を退いて板垣退助らが民権院設立建白書を政府に提出した。  
 イ 満25歳以上のすべての男子に選挙権を与える普通選挙法が成立した。  
 ウ 新しい政治の方針を内外に示す形で五箇条の御誓文が発表された。  
 エ 天皇から国民に与えるという形で大日本帝国憲法が公布された。  
 4 ⑥の直前に行われた条約改正について述べた次の文の [ ]、[ ] にあてはまることばの組み合わせとして最も適切なものはどれか。  
 条約改正に消極的だった [ ] は、日本が近代国家のしくみを整えたことを背景にして、日本との改正交渉に応じるようになった。政府は、[ ] 外相のときに、[ ] と条約を結び、領事裁判権(治外法権)の撤廃に成功した。

資料2 物価と賃金の推移

資料2 物価と賃金の推移  
 250  
 200  
 150  
 100  
 50  
 0  
 1914 15 16 17 18(年)  
 (大正政治史から作成)

ア (X) イギリス Y 小村寿太郎  
 イ (X) イギリス Y 陸奥宗光  
 ウ (X) ロシア Y 小村寿太郎  
 エ (X) ロシア Y 陸奥宗光  
 5 ⑥に因り、大戦中の日本は好景気であったが、人々の生活は苦しくなった。その理由を資料2から読み取れることばをもとにして書け。ただし、労働者ということばを使うこと。  
 6 Bの時期の世界のできごとについて述べた文として、最も適切なものはどれか。  
 ア アジア・アフリカ会議がインドネシアのバンドンで開かれた。  
 イ ヨーロッパ共同体加盟の12か国により、ヨーロッパ連合が発足した。  
 ウ 中国で共産党の毛沢東を主席とする中華人民共和国が成立した。  
 エ アメリカとソ連の首脳がマルタで会談を行い、冷戦の終結を宣言した。

III 次の文は、ある中学生がアメリカでおこった恐慌のようすと、その後実施された政策についてまとめたものである。資料1、資料2をもとにして、次の文の [ ] に適することばを25字以上35字以内で補い、これを完成させよ。ただし、公共事業ということばを使うこと。  
 1929年10月、ニューヨークの株式市場で株価が大暴落し、アメリカの景気は急速に悪化した。多くの企業が倒産し、失業者があふれ、恐慌は世界中に広がった。恐慌への対策として、ルーズベルト大統領は景気の回復を図るために、ニューディールという政策をかかげ [ ] 。

資料1 アメリカの失業率の推移

年	失業率
1929年	3.2%
1933年	24.9%
1937年	14.3%

資料2 ニューディールによって建設中のダム

資料2 ニューディールによって建設中のダム

社-5

(2) 社会の問題

II 次は、ある中学校の社会の授業で、生徒たちが班ごとに調べてみたいことについて話し合ったことをまとめたものである。1～5の問いに答えよ。

- 1 班 ④ 国家間の経済協力には、どのようなものがあるのだろうか。
- 2 班 ⑥ 日本の社会保険制度には、どのようなものがあるのだろうか。
- 3 班 ③ 日本の経済成長率は、近年、どのように推移してきたのだろうか。
- 4 班 ⑥ 企業は、どのように資金を調達しているのだろうか。
- 5 班 ⑥ 税金には、どのようなしくみがあるのだろうか。

1 ③に関して、1989年に設立された、日本、アメリカ、オーストラリアなど、アジア太平洋の国と地域で話し合いを行う経済協力の枠組みを何とというか。略称をアルファベットで書け。

2 ⑥について述べた文として最も適当なものはどれか。

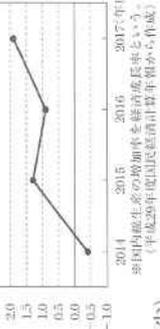
A 社会保険は、生活保護法にもとづいて、生活費や教育費を支給するしくみである。

ウ 社会福祉は、高齢者や障がいのある人などに、生活の保障や支援サービスを行うしくみである。

エ 公衆衛生は、保険料を納めた人が、病気や高齢になったときに給付を受けるしくみである。

イ 公的扶助は、環境衛生の改善や感染症の予防などにより、生活の基盤を整えるしくみである。

3 ⑥に関して、次の文の  X  Y  Z にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものはどれか。



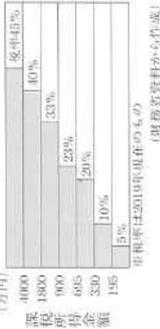
資料1は、日本の経済成長率の推移を示している。資料1を見ると、2016年度の経済成長率は、2015年度の経済成長率よりも  X  Y  Z していることがわかる。また、資料1からは2016年度の国内総生産は、2015年度の国内総生産よりも  Y  Z していることが読み取れる。

A (X) 低下 Y 減少 Z 増加

ウ (X) 低下 Y 増加 Z 増加

4 ④に関して、企業が資金を調達する方法には、直接金融と間接金融がある。このうち直接金融について述べた次の文の  X  Y  Z に適することばを補い、これを完成させよ。

直接金融は、企業が  X  Y  Z することとして、家計などから直接資金を調達する方法である。



5 ⑥に関して、(1)、(2)の問いに答えよ。

(1) 税金などの収入をもとに国や地方公共団体が行う経済活動は何とというか。

(2) 資料2のように、所得が多いほど高い税率を適用する課税の方法を何とというか。

III 次は、ある中学生が「消費生活と経済のしくみ」の学習の際に作成したレポートの一部である。 X  Y  Z には資料1、資料2を参考にして、適することばを30字以上40字以内で補い、これを完成させよ。ただし、消費者という言葉を使うこと。

私は、「消費者トラブルにあっては、どう行動したらよいか」ということを  X  Y  Z のWebサイトで調べました。資料1、資料2はそこにあった資料の一部です。これらの資料を見て、消費者トラブルにあったときに消費生活センターなどに相談することが大切だと思えました。そのように行動することで、 Y  Z 社会の実現につながるからです。これから社会に与える影響を自覚した責任ある行動をしていきたいと思っています。

資料1 あなたの行動が社会をどう変えるか

消費者が主役の「消費者市民社会」では、消費者の行動で社会を変えようとが求められている。「消費者市民社会」の一員として、自分自身の行動を考えてみよう。

消費者トラブルの発生  
→ 消費者が主役の「消費者市民社会」

消費者のトラブルにあった  
→ 製品やサービスで事故にあった

消費者のとった行動  
→ 行動しない、あきらめる

その結果  
→ 不正な取引、製品等の事故が低く

3 次は、ある中学生が「さまざまな議場」について調べたことをまとめたレポートの一部である。1～6の問いに答えよ。

これは、衆議院の本会議が開かれるところだ。正面中央に議長席と演壇があり、その左右に、 A 内閣総理大臣や国務大臣の席がある。世界では、 B 衆議院及び参議院は、それぞれ、 C 主権者である国民を代表する選挙で選ばれた議員で組織される。

これは、鹿児島県議会の本会議場だ。国会が衆議院と参議院で構成されているのに対して、地方公共団体の議会は一院制が採用されている。ここで地方公共団体独自のきまりである  D を定めたり、予算を議決したりします。

これは、 E 国際連合の主要機関である総会のようなものです。総会はいくつかの加盟国で構成されています。年1回定期的に開かれ、 F 世界のさまざまな問題について討議します。総会では、主権平等の原則に従って、すべての加盟国が平等に1票の議決権をもっています。

1 レポート中の  A にあてはまる最も適当なことを書け。

2 ⑥に関して、内閣の仕事や権限として最も適当なものはどれか。

A 憲法改正の発議 B 予算の議決 C 条約の締結 D 弾劾裁判所の設置

3 ⑥に関して、法律案などについて両議院の衆議院と参議院の比較について両議院の議決が一致しない場合には、憲法上一定の要件のもとに衆議院の議決を優先させることが認められているが、その理由として考えられることを資料1を参考にして書け。ただし、国民ということばを使うこと。

4 ⑥に関して、国民が主権者として正しい判断を行うために必要であるとして主張されるようになった新しい人権として最も適当なものはどれか。

A 社会権 B 参政権 C フライバイの権利 D 知る権利

5 ⑥について、資料2の  X  Y  Z にあてはまる、国と国との争いを法に基づいて解決するなどの役割を担う機関の名称を書け。

6 ⑥の一つに地球温暖化問題があげられる。2015年に採択されたパリ協定では、気候変動を抑制する目標を定め、地球温暖化を抑える対策をすすめることで合意した。しかし、合意するまでには、排出削減をめぐる先進国と発展途上国の間で意見の対立もあり長い時間がかかった。資料3のような意見に対して、発展途上国は、どのような意見を述べていたと考えられるか。資料4をもとにして書け。

資料1 衆議院と参議院の比較(2017年参議院議員定数増設前)

衆議院	参議院
議員定数	465人
任期	4年
	6年
	3年ごとに半数が改選される
解散	あり
	なし



これは、鹿児島県議会の本会議場だ。国会が衆議院と参議院で構成されているのに対して、地方公共団体の議会は一院制が採用されている。ここで地方公共団体独自のきまりである  D を定めたり、予算を議決したりします。

これは、 E 国際連合の主要機関である総会のようなものです。総会はいくつかの加盟国で構成されています。年1回定期的に開かれ、 F 世界のさまざまな問題について討議します。総会では、主権平等の原則に従って、すべての加盟国が平等に1票の議決権をもっています。

社-1

社-6

(3) 社会の解答例

社会解答例

大問	配点	問題区分	解答例
①	30点	I	1 ヒマラヤ（山脈） 2 本初子午線 3 ウ 4 焼畑農業 5 イ 6(1) 低い賃金で労働者を雇うことができ、費用を安くおさえた製品を生産できるから。 (2) 主な輸出品目が農産物や工業の原料から工業製品に変わり、輸出総額が増加した。
		II	1 シラス台地 2 岐阜県 3 ㊸ 4 大消費地に短い時間で輸送する 5 日本のエネルギー自給率を高めることができると考えられるから。 6 イがさいたま市である。理由は、昼間は通勤や通学で東京などへ人が移動していて、夜間人口に比べ昼間人口が少なくなると考えられるからである。
		III	X 経路㊸ 経路㊹ Y 経路㊹は浸水予想地域の外に出るまでの距離が短く、河川の近くを通らずに避難することができる
②	31点	I	1 万葉集 2 イ 3 ア 4 イスラム商人が仲介していたために価格が高かったアジアの特産物を直接手に入れるため。 5 ウ 6 B → A → C → D
		II	1 ① 西南 ② 沖縄 2 王政復古の大号令 3 ウ → ア → エ 4 イ 5 労働者の賃金は上昇したが、それ以上に物価も上昇したため。 6 エ
		III	失業率を減らすために、ダムを建設するなどの公共事業を行った
③	29点	I	1 条例 2 ウ 3 衆議院のほうが任期が短く解散もあるため、国民の意思をより反映すると考えられるから。 4 エ 5 国際司法裁判所 6 これまで二酸化炭素を多く排出して地球温暖化の原因を作ったのは先進国だから、まず先進国が排出削減を行うべきである。
		II	1 APEC 2 イ 3 ウ 4 株式や債券を発行 5(1) 財政 (2) 累進課税
		III	X 消費者庁 Y 不正な取引や製品等の事故といった消費者トラブルが減少し、消費者が主役となる

## 8 数学について

### (1) 大問・小問別正答率と教科指導上の参考（数学）

問	題 内 容	学 年	正 答 率										
			0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100 %
1	基本的な計算・知識		74.4										
1	(1) 整数の四則計算	小4	95.4										☆
	(2) 分数の計算	小6	91.3										☆
	(3) 平方根の計算	中3	85.7										
	(4) 正の数・負の数	中1	59.4										☆
	(5) 空間図形	中1	44.9										☆
2	比例と反比例	中1	67.9										
3	平方根	中3	60.7										
4	数の規則性	中1	82.9										
5	割合	小5	82.0										
<ul style="list-style-type: none"> <li>小問1(1)はよくできていた。誤答としては、10などが見られた。</li> <li>小問1(2)では、<math>4/2</math>など約分ができていない不十分な解答があった。</li> <li>小問1(3)では、誤答として、<math>2\sqrt{3}</math>や<math>6\sqrt{3}</math>としたものが多かった。</li> <li>小問1(4)では、誤答として、<b>イ</b>が目立った。</li> <li>小問1(5)では、立面図と平面図の用語の意味が定着していないためか誤答として<b>ウ</b>が目立った。</li> <li>小問2では、<math>y=-x/6</math>や<math>y=-2x/3</math>の誤答が見られた。</li> <li>小問3は、-3, -4, -5を書いてある誤答や9, 16, 25の誤答があった。</li> <li>小問4における誤答としては、5や6が多かった。</li> <li>小問5は、<b>ウ</b>を含めなかったり、<b>オ</b>を含めたりする誤答が多かった。</li> </ul>													
2	数学的な見方や考え方		51.4										
1	平行線と角	中2	64.2										
2	確率	中2	35.6										
3	比例式、二次方程式	中3	43.8										
4	円・角の二等分線・作図	中3	39.9										
5	連立方程式	中2	71.1										
<ul style="list-style-type: none"> <li>小問1は、できていたが、21度や23度などの誤答があった。</li> <li>小問2は、大問2の中では、正答率が低めであった。誤答は多種あったが1/3が目立った。</li> <li>小問3の誤答としては、<math>-2\pm\sqrt{3}</math>や<math>2\pm 2\sqrt{3}</math>としたものが多かった。</li> <li>小問4は、作図の過程は多様な解法があった。3点A, B, Cを通る円の中心を点Dとするなどの誤答があった。</li> <li>小問5は、身近な題材を基にした問題であった。立式ができていない受検者の中にも、連立方程式を解く過程で分数の処理がうまくできない解答がみられた。</li> </ul>													
3	資料の活用とその応用		42.8										
1	平均値の計算	中1	28.6										☆
2	(1) ヒストグラムの読み取り	中1	77.6										
	(2) ヒストグラムから平均値の計算	中1	39.3										
3	代表値とその応用	中1	13.9										
<ul style="list-style-type: none"> <li>小問1は、「平均」の意味を正しく理解しておらず、誤答として、59.5と解答したものが多かった。</li> <li>小問2(1)は、よくできていた。グラフの読み取りが正しくできず、アとイを逆にする誤答があった。</li> <li>小問2(2)は、計算ミスと思われる誤答が多く、正答率が低かった。</li> <li>小問3では、誤答例として、47, 52, 55や65があった。また、無解答も多かった。</li> </ul>													
4	平面図形とその応用		20.1										
1	ア 多角形と円	小5	75.2										☆
	イ 三平方の定理	中3	9.0										
2	円周角と中心角の関係の証明	中3	15.0										
3	(1) 円周角と中心角	中3	7.2										
	(2) 三平方の定理の活用	中3	2.1										
<ul style="list-style-type: none"> <li>小問1について、<b>ア</b>はよくできていた。<b>イ</b>は20元という誤答が目立ち、無解答も多かった。</li> <li>小問2は、円周角と中心角の関係を証明する問題であったが、示すべきことを証明の根拠としている誤答があった。</li> <li>小問3(1)は、誤答として、60度、<math>t=2</math>などが多かった。また、無解答も多かった。</li> <li>小問3(2)は、無解答が多かった。</li> </ul>													
5	関数とその応用		18.9										
1	関数の値	中3	69.8										
2	線分の長さや座標	中3	18.8										
3	(1) 二次方程式	中3	7.7										
	(2) 回転体の体積	中1	1.0										
<ul style="list-style-type: none"> <li>小問1は、よくできていたが、(2, 4)や(2, 1)という誤答が見られた。</li> <li>小問2は、誤答<math>3\sqrt{3}/4</math>があった。二次方程式の立式が正しくできていなかったと思われる。</li> <li>小問3(1)の誤答は、(2, -4), (1, 1)が目立った。また空欄も多かった。</li> <li>小問3(2)は、無解答が多かった。また、記述のある答案も完答者は少なかった。</li> </ul>													

(注) 学年: 当該設問に含まれる事項が初出する学年の意。

(注) ☆: 目安点対象の要素を含むの意。



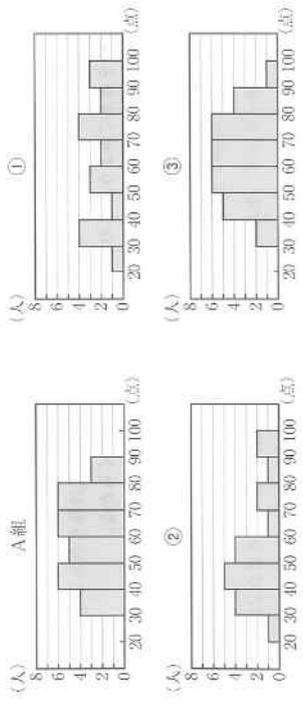
(2) 数学の問題

- 3 A～Dの各組で同じ100点満点のテストを行ったところ、各組の成績は右の表の結果となった。ただし、A組の点数の平均値は汚れて読み取れなくなっている。また、このテストでは満点の生徒はいなかった。なお、表の数値はすべて正確な値であり、四捨五入などはされていない。次の1～3の問いに答えなさい。

表

組	人数	平均値	中央値
A	30	●	59.0
B	20	54.0	49.0
C	30	65.0	62.5
D	20	60.0	61.5

- 1 B組とC組を合わせた50人の点数の平均値を求めよ。
- 2 下の図は、各組の点数について階級の幅を10点にしてヒストグラムに表したものである。たとえば、A組のヒストグラムでは50点以上60点未満の生徒は5人いたことを表している。B～Dの各組のヒストグラムは、それぞれ①～③の中のとれか1つとなった。次の(1)、(2)の問いに答えよ。

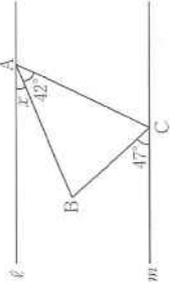


- (1) C組のヒストグラムは  ア 、D組のヒストグラムは  イ  である。  ア 、 イ  にあてはまるものを、①～③の中から1つずつ選べ。
- (2) A組のヒストグラムから、A組の点数の平均値を求めよ。ただし、小数第2位を四捨五入して答えること。

- 3 B組の生徒のテストの点数を高い方から並べると、10番目と11番目の点数の差は4点であった。B組には欠席していた生徒が1人いたので、この生徒に後日同じテストを行ったところ、テストの点数は76点であった。この生徒を含めたB組の21人のテストの点数の中央値を求めよ。

数-5

- 2 次の1～5の問いに答えなさい。
- 1 右の図のように、 $AB = AC$  である二等辺三角形  $ABC$  と、頂点  $A, C$  をそれぞれ通る2本の平行な直線  $l, m$  がある。このとき、 $\angle x$  の大きさは何度か。
- 2 硬貨とくじを用いて、次のルールでポイントがもらえるゲームを行う。



- ① 硬貨を2枚投げて、表が出た枚数を数える。
- ② 当たりが1本、はずれが1本入っているくじがあり、その中から1本ひく。
- ③ ②で当たりをひいた場合は、(1)の表が出た枚数  $\times$  200 ポイント、はずれをひいた場合は、(1)の表が出た枚数  $\times$  100 ポイントがもらえる。

たとえば、硬貨は表が2枚出て、くじは当たりをひいた場合は400ポイントももらえる。このゲームを1回行うとき、ちょうど200ポイントももらえる確率を求めよ。

- 3 次の比例式で、 $x$  の値を求めよ。
- $$x : (4x - 1) = 1 : x$$

- 4 右の図のように、3点  $A, B, C$  がある。この3点  $A, B, C$  を通る円周上において、点  $B$  を含まない  $\widehat{AC}$  上に  $\angle ABD = \angle CBD$  となる点  $D$  を、定規とコンパスを用いて作図せよ。ただし、点  $D$  の位置を示す文字  $D$  を書き入れ、作図に用いた線も残しておくこと。



- 5 AさんとBさんの持っている鉛筆の本数を合わせると50本である。Aさんの持っている鉛筆の本数の半分と、Bさんの持っている鉛筆の本数の  $\frac{1}{3}$  を合わせると25本になった。AさんとBさんが最初に持っていた鉛筆はそれぞれ何本か。ただし、AさんとBさんが最初に持っていた鉛筆の本数をそれぞれ  $x$  本、 $y$  本として、その方程式と計算過程も書くこと。

数-4

(2) 数学の問題

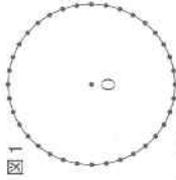
写真



4 次の会話文は「課題学習」におけるグループ活動の一場面である。ひろしさんとよしこさんのグループは、写真の観覧車を題材に数学の問題をつくろうと考えた。以下の会話文を読んで、次の1～3の問いに答えなさい。

ひろし：この観覧車は直径60m、ゴンドラの数は36台で、1周するのにちょうど15分かかります。この観覧車を題材に、円に関する問題がつくれそうな気がするけど。

よしこ：まず、観覧車を円と考え、ゴンドラを円周上の点としてみよう。また、観覧車の軸を中心Oとすると、36個の点が円周上に等間隔に配置されている図1のように表されるね。ここで隣り合う2つのゴンドラを、2点X、Yとすると…。



ひろし：まず、角の大きさが求められそうだね。∠XOYの大きさはいくらかね。

よしこ：図をかいいて、計算してみるね。……わかった。∠XOYの大きさは  $\boxed{A}$  度だね。

ひろし：いいね。じゃあ点Oを対称の中心として、点Yと点対称となるように点Zをとるときを考えてみよう。このとき∠XZYの大きさはいくらかね。

よしこ：実際に図をかいいて角の大きさを調べてみたら、さっきの∠XOYの半分になったよ。そういえば、1つの弧に対する円周角は、その弧に対する中心角の半分であるって習ったよね。

ひろし：つまり、式で表すと  $\angle XZY = \frac{1}{2} \angle XOY$  となるんだね。

よしこ：面白いね。では次はどこか2つのゴンドラの距離を求めてみようよ。いま、最高地点にあるものをゴンドラ①、5分後に最高地点にあるものをゴンドラ②とする。この2つのゴンドラの距離を求めよ、なんてどうかな。なんてどうかな。さっきの図1だとどうなるかな。

ひろし：2点間の距離だね。1周15分だから、……できた。2点間の距離は  $\boxed{イ}$  mだ。

先生：ひろしさんとよしこさんのグループはどんな問題を考えましたか。なるほど、観覧車を円と考え、角の大きさや距離を求める問題ですね。答えも合っていますね。次はどんな問題を考えてみますか。

よしこ：はい。面積を求める問題を考えてみます。点Oを対称の中心として、ゴンドラ②と点対称の位置にあるゴンドラ③とすると、ゴンドラ①、②、③で三角形ができるから…。

ひろし：せっかくだから観覧車の回転の特徴も問題に取り入れたいな。でもゴンドラが移動するとごちゃごちゃしそうだし。先生、こんなときはどうしたらいいんですか。

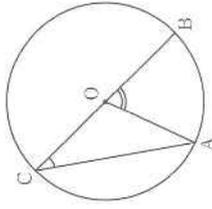
先生：図形の回転ですか。たとえば、ある瞬間のゴンドラ①の位置を点Pとし、t分後のゴンドラ①の位置を点P'とするなど、文字でおいてみてはどうですか。もちろん、観覧車は一定の速さで、一定の方向に回転していますね。

ひろし：わかりました。ゴンドラ②、③も同様に考えて、問題をつくってみます。

1  $\boxed{ア}$ 、 $\boxed{イ}$  に適当な数を入れ、会話文を完成させよ。

2 会話文中の下線部について、次の問いに答えよ。

図2は、線分BCを直径とする円Oの周上に点Aをとったものである。図2において、 $\angle ACB = \frac{1}{2} \angle AOB$  が成り立つことを証明せよ。



3 会話文中に出てきたゴンドラ①、②、③について、ひろしさんとよしこさんは次の問題をつくった。

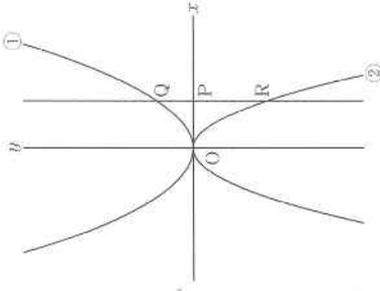
ある瞬間のゴンドラ①、②、③の位置をそれぞれ点P、Q、Rとする。観覧車が回転し、ある瞬間からt分後のゴンドラ①、②、③の位置をそれぞれ点P'、Q'、R'とする。線分QRとP'R'が初めて平行になるとき、3点P、O、P'を結んでできる三角形の∠POP'の大きさとtの値をそれぞれ求めよ。また、そのときの△PP'Qの面積を求めよ。

この問題について、次の(1)、(2)の問いに答えよ。

(1) 3点P、O、P'を結んでできる三角形の∠POP'の大きさとtの値をそれぞれ求めよ。

(2) △PP'Qの面積は何m<sup>2</sup>か。

(2) 数学の問題



5 右の図は、2つの関数  $y = \frac{1}{2}x^2 \dots ①$  と  $y = -x^3 \dots ②$  のグラフである。点Pはx軸上を動き、点Pのx座標を  $t$  とする。ただし、 $t > 0$  とする。図のように、点Pを通りx軸に垂直な直線が関数①のグラフと交わる点をQ、関数②のグラフと交わる点をRとする。また、点Oは原点である。

1  $t = 2$  のとき、点Qの座標を求めよ。

2  $QR = \frac{27}{8}$  になるとき、 $t$  の値を求めよ。

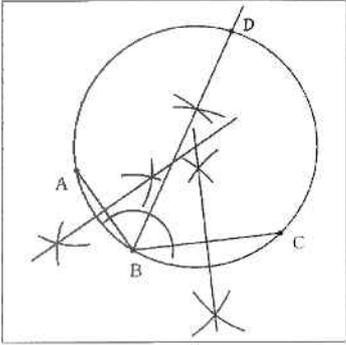
3 点Rを通り、x軸に平行な直線が関数②のグラフと交わる点のうち、Rでない点をSとする。△OSRが直角二等辺三角形となると、次の(1)、(2)の問いに答えよ。

(1) 点Rの座標を求めよ。

(2) 直線ORと関数①のグラフの交点のうち、Oでない点をTとする。△QTRを直線TRを軸として1回転させてできる立体の体積を求めよ。ただし、円周率は $\pi$ とし、求め方や計算過程も書くこと。

(3) 数学の解答例

数学解答例

大問	配点	小問	解答例	
1	27点	3点 1(1) 3点 (2) 3点 (3) 3点 (4) 3点 (5) 3点 2 3点 3 3点 4 3点 5	8 2 $4\sqrt{3}$ エ ア $(y =) -\frac{6}{x}$ 3, 4, 5 4 イ, ウ, キ	
2	17点	3点 1 3点 2 3点 3 4点 4 4点 5	22 (度) $\frac{3}{8}$ $(x =) 2 \pm \sqrt{3}$ 4 	5 (式と計算) $\begin{cases} x+y=50 & \dots(1) \\ \frac{x}{2}+\frac{y}{3}=23 & \dots(2) \end{cases}$ $\begin{array}{r} (1) \times 2 \quad 2x+y=100 \\ (2) \times 6 \quad -) 3x+2y=138 \\ \hline -x=-38 \\ x=38 \quad \dots(3) \end{array}$ ③を①に代入すると $\begin{aligned} 38+y &= 50 \\ y &= 12 \end{aligned}$ (答) (Aさんが最初に持っていた鉛筆) 38 (本), (Bさんが最初に持っていた鉛筆) 12 (本)
3	13点	3点 1 4点 2(1) 3点 (2) 3点 3	60.6 (点) ア ③ イ ① 59.3 (点) 51 (点)	
4	17点	3点 1ア 3点 イ 4点 2 3点 3(1) 4点 (2)	10 $30\sqrt{3}$ 120 (度), $(t =) 5$ $675\sqrt{3}$ (m <sup>2</sup> )	2 (証明) $\angle ACB = \angle \alpha$ とする。 $\triangle OAC$ は二等辺三角形であるから、 $\angle OCA = \angle OAC = \angle \alpha$ $\angle AOB$ は $\triangle OAC$ の外角であるから、 $\angle AOB = \angle OCA + \angle OAC = 2\angle \alpha$ したがって、 $\angle AOB = 2\angle ACB$ すなわち、 $\angle ACB = \frac{1}{2}\angle AOB$
5	16点	3点 1 3点 2 4点 3(1) 6点 (2)	Q(2, 2) $(t =) \frac{3}{2}$ R(1, -1)	3(2) (求め方や計算) (1)より、 $t=1$ であるから $Q(1, \frac{1}{2})$ , $R(1, -1)$ である。 よって $QR = \frac{3}{2}$ 直線 TR の方程式は、 $y = -x$ であるから 直線 TR と関数①のグラフとの交点の x 座標は $\frac{1}{2}x^2 = -x$ $x(x+2) = 0 \text{ より } x = 0, x = -2$ T の x 座標は $x = -2$ よって $T(-2, 2)$ これより $TR = \sqrt{3^2+3^2} = 3\sqrt{2}$ 点 Q から辺 TR へ垂線 QH をひくと $\triangle QHR$ は $\angle HRQ = 45^\circ$ の直角二等辺三角形となるので $QH : QR = 1 : \sqrt{2}$ $QH : \frac{3}{2} = 1 : \sqrt{2}$ これより $QH = \frac{3}{2\sqrt{2}}$ 求める体積は $\frac{1}{3} \times QH^2 \times \pi \times TH + \frac{1}{3} \times QH^2 \times \pi \times HR$ $= \frac{1}{3} \times QH^2 \times \pi \times (TH + HR)$ $= \frac{1}{3} \times QH^2 \times \pi \times TR$ $= \frac{1}{3} \times \frac{9}{8} \times \pi \times 3\sqrt{2} = \frac{9\sqrt{2}}{8} \pi$ (答) $\frac{9\sqrt{2}}{8} \pi$

## 9 理科について

### (1) 大問・小問別正答率と教科指導上の参考(理科)

問	題	内	容	学年	県										正	答	率	
					0	10	20	30	40	50	60	70	80	90				100
1	領域を融合させた問題					59.1												
	1	1	菌類	中3		75.4												☆
	2	1	偏西風	中2		71.2												
	3	1	変温動物	中2		50.5												
	4	1	水溶液の性質	中3		67.6												
	5	1	状態変化と温度	中1		59.0												
	6	(1)	交流	中2		57.3												
	6	(2)	並列つなぎでの電気のはたらき	小4		68.1												☆
	7	1	台風	中2		38.3												
<ul style="list-style-type: none"> <li>小問1は、菌類の基本的な知識を問う出題で比較的正答率も高く、学習内容の定着が図られているが、「細菌類」の誤答も見られた。</li> <li>小問3では、2つのみを選択した解答が多く見られ、アのワニを選択できていない解答が見られた。</li> <li>小問6(2)は、正答率が68.1%と比較的高かった。小学校及び中学校を通した内容の基本的概念をこれからもしっかりと定着させる必要があると考えられる。</li> <li>小問7は、正答率が38.3%と低かった。観測記録の風向きを低気圧のまわりの風の吹き方及び台風の進路と関係付けて思考できていないと思われる。身近に見られる気象現象に関心をもち、学習内容の理解を深めさせていく必要があると考えられる。</li> </ul>																		
2	地球領域の問題					42.1												
	I	1	しゅう曲	中1		70.1												☆
		2	川のはたらき	小5		31.2												
		3	地層のつき方	中1		28.4												
	II	1	太陽の1日の動きと方位	中3		59.8												☆
		2	日周運動	中3		79.5												
		3	(1) 太陽の動きと南中高度	中3		23.8												
		3	(2) 南中高度の計算	中3		29.8												
<ul style="list-style-type: none"> <li>中間I小問2は、正答率が31.2%と低い。図や文章から読み取り、自分で論理的に考えた理由をしっかりと表現させる工夫も必要である。</li> <li>中間I小問3は、正答率が28.4%と低い。地層の重なり方の学習内容の定着と読解力に課題が見られる。野外観察などを行う際は、観察記録を基に地層の重なり方の規則性を見いださせることなどが考えられる。また、博物館などの施設を活用することも有効と考えられる。</li> <li>中間II小問3(1)は、太陽の軌跡(点線)とアウの線がなす角の解答や南中高度を正しく理解していない解答が見られた。</li> </ul>																		
3	粒子領域の問題					35.5												
	I	1	物資が水にとけるようす	中1		44.2												
		2	溶解度と溶解度曲線	中1		40.1												
		3	硝酸カリウムの溶解度	中1		34.2												
		4	溶解度を用いた計算	中1		6.2												
	II	1	電離のイオン式	中3		46.1												
		2	化学変化で発生する気体	中2		49.6												
		3	(1) 燃料電池	中3		57.0												☆
		3	(2) 化学変化を使った計算	中2		25.7												
<ul style="list-style-type: none"> <li>中間I小問3は、「溶解度が温度を下まわる」など溶解度が正しく理解できていない解答が見られた。</li> <li>中間I小問4は、正答率6.2%と低く、「10-S」やSを用いない解答及び無解答が見られた。読解力の不足が考えられる。また、探究的な活動では対話等を通して、相手の意見を自らの考えと合わせて再整理していく活動を充実させたい。</li> <li>中間II小問3(2)は、正答率が25.7%と低く、化学変化を分子のモデルを用いて正しく理解することができていないと思われる。また、気体の化学式については「H」、「O」とする誤答も見られた。</li> </ul>																		
4	生命領域の問題					60.6												
	I	1	染色液	中2		73.2												☆
		2	細胞分裂の過程	中3		77.8												
		3	植物の根の成長	中3		44.7												
		4	染色体の複製	中3		27.2												
	II	1	対照実験	中1		79.5												☆
		2	酵素がはたらく温度	中2		84.2												
		3	(1) だ液のはたらき	中2		63.1												
		3	(2) だ液のはたらき	中2		39.2												
		4	酵素の性質	中2		56.8												
<ul style="list-style-type: none"> <li>中間I小問1、2は、正答率が70%以上と比較的高く、染色液の用語や細胞分裂の過程については、理解の定着が図られていると考えられる。</li> <li>中間I小問4については、正答率が27.2%と低く、染色体の複製に係る内容の理解に課題が見られた。</li> <li>中間II小問3(1)、(2)では、正答率に63.1%と39.2%と大きい差が見られた。(1)、(2)が同じ内容の解答や文章や表の結果を正しく読み取れていない誤答も見られた。また、中間II小問4も含めて、生徒自身が目的意識をもって実験などが行えるように工夫することは、実験などを探究的に進める上でも大切であると考えられる。</li> </ul>																		
5	エネルギー領域の問題					33.7												
	I	1	光の反射の法則	中1		53.5												☆
		2	鑑のうつり方	中1		34.1												
		3	光の道筋	中1		14.5												
	II	1	仕事の計算	中3		43.9												
		2	力の表示	中3		34.0												
		3	作用・反作用の法則	中3		56.5												☆
		4	仕事と力学的エネルギーの計算	中3		24.4												
		5	力学的エネルギー	中3		23.4												
<ul style="list-style-type: none"> <li>中間I小問1は、正答率が53.5%で十分に定着しておらず、「60°」の誤答が多く見られた。</li> <li>中間I小問3では、正答率が14.5%と低い。中間I小問2も含めて、光の進み方に関する身近な現象と関連させながら事象を示し、原理をしっかりと理解させられるような指導の工夫が必要と考えられる。</li> <li>中間II小問5では、レールの傾きが大きくなる部分のみを取り上げて木片の移動距離は長くなる趣旨の誤答、レールの傾きが大きくなるために小球の速さが速くなるといった趣旨の誤答も見られた。</li> </ul>																		

(注) 学年:当該設問に含まれる事項が初出する学年の意。

(注) ☆:目安点対象の要素を含むの意。

(2) 理科の問題

次のⅠ、Ⅱの各問いに答えなさい。答えを選ぶ問については記号で答えなさい。

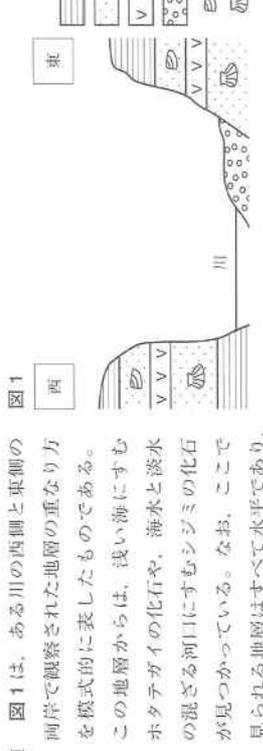
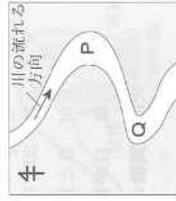


図1

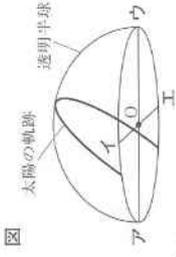
1 図1は、ある川の西側と東側の両岸で観察された地層の重なり方を模式的に表したものである。この地層からは、浅い海にすむホタテガイの化石や、海水と淡水の混ざる河口にすむシジミの化石が見つかっている。なお、ここで見られる地層はすべて水平であり、地層の上下の逆転や地層の曲がりは見られず、両岸に見られる凝灰岩は同じものである。また、川底の地層のようすはわかっていない。

図2



1 下線部の「地層の曲がり」を何というか。  
 2 図2は、図1の地層が観察された地域の川の流れを模式的に表したものであり、観察された場所はP、Qのどちらかである。観察された場所はP、Qのどちらか。そのように考えた理由もふくめて答えよ。  
 3 この地層を観察してわかったア～エの過去のできごとを、古い方から順に並べよ。  
 ア 海水と淡水の混ざる河口で地層が堆積した。 イ 浅い海で地層が堆積した。  
 ウ 火山が噴火して火山灰が堆積した。 エ 断層ができて地層がずれた。

Ⅱ 夏至の日に、透明半球を用いて太陽の1日の動きを調べた。図は、サイレンの先のかげが透明半球の中心Oにくるようにして、1時間ごとの太陽の位置を透明半球に記録し、印をつけた点をなめらかな線で結んで、太陽の軌跡をかいいたものである。また、図のア～エは、中心Oから見た東、西、南、北のいずれかの方位である。なお、太陽の1日の動きを調べた地点は北緯31.6°であり、地球は公転面に対して垂直な方向から地軸を23.4°傾けたまま公転している。



図

1 東の方位は、図のア～エのどれか。  
 2 地球の自転による太陽の1日の見かけの動きを何というか。  
 3 太陽の南中高度について、(1)、(2)の問いに答えよ。  
 (1) 南中高度にあたるのはどこか。解答欄の図に作図し、「南中高度」と書いて示せ。ただし、解答欄の図は、この透明半球をエの方向から見たものであり、点線は太陽の軌跡である。  
 (2) この日の南中高度を求め、単位をつけて書け。

2

1 次の各問いに答えなさい。答えを選ぶ問については記号で答えなさい。  
 1 生態系の中で、分解者の役割をになっているカビやキノコなどのなかまは何類か。  
 2 日本列島付近の天気は、中緯度帯の上空をふく風の影響を受けるため、西から東へ変わるこ  
 とが多い。この中緯度帯の上空をふく風を何というか。  
 3 次のセキツイ動物のうち、変温動物をすべて選べ。  
 ア ワニ イ ニワトリ ウ コウモリ エ サケ オ イモリ  
 4 次の文中の①、②について、それぞれ正しいものはどれか。

ある無色透明の水溶液Xに緑色のBTB溶液を加えると、水溶液の色は黄色になった。このことから、水溶液Xは① (ア 酸性 イ 中性 ウ アルカリ性) であることがわかる。このとき、水溶液XのpHの値は② (ア 7より大きい イ 7である ウ 7より小さい)。

表

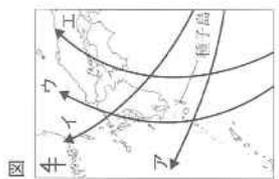
物質	融点(℃)	沸点(℃)
ア	-218	-183
イ	-115	78
ウ	-39	357
エ	63	360

5 表は、物質ア～エのそれぞれの融点と沸点である。50℃のとき、液体の状態にある物質をすべて選べ。

6 電気について、(1)、(2)の問いに答えよ。  
 (1) 家庭のコネクセントに供給されている電流のように、電流の向きが周期的に変化する電流を何というか。  
 (2) 豆電球1個と乾電池1個の回路と、豆電球1個と乾電池2個の回路をつくり、豆電球を点灯させた。次の文中の①、②について、それぞれ正しいものはどれか。ただし、豆電球は同じものであり、乾電池1個の電圧の大きさはすべて同じものとする。

乾電池1個を用いて回路をつくった場合と比べて、乾電池2個を① (ア 直列イ 並列) につないで回路をつくった場合は、豆電球の明るさは変わらず、点灯する時間は、② (ア 長くなる イ 変わらない ウ 短くなる)。

7 図のア～エは、台風の進路を模式的に示したものである。ある台風が近づいた前後の種子島での観測記録を調べたところ、風向きは東寄りから南寄り、その後西寄りへと変化したことがわかった。また、南寄りの風のときに特に強い風がふいていたこともわかった。この台風の進路として最も適当なものはア～エのどれか。



図

3 次のⅠ、Ⅱの各問いに答えなさい。答えを選ばず問いについては記号で答えなさい。

Ⅰ 4種類の物質A～Dは、硝酸カリウム、ミョウバン、塩化ナトリウム、ホウ酸のいずれかである。ひろみさんとたかしさんは、一定量の水にとける物質の質量は、物質の種類と水の温度によって決まっていることを知り、A～Dがそれぞれどの物質であるかを調べるために、次の実験を行った。

図1は、水の温度と100gの水にとける物質の質量との関係を表したものである。

図1

硝酸カリウム、ミョウバン、塩化ナトリウム、ホウ酸

水の温度 (°C)

物質の質量 (g)

実験 4本の試験管を準備し、それぞれに30°Cの水10gを入れた。次に、これらの試験管にA～Dをそれぞれ別々に3.0gずつ入れ、30°Cに保ったままよく混ぜると、AとCはすべてとけたが、BとDは図2のようにとけ残った。とけ残ったBとDは、DがBより大きかった。

図2

とけ残ったBとD

先生：A～Dがそれぞれどの物質なのか見分けることができましたか。  
 ひろみさん：AとCは見分けることができましたが、Bは□a□、Dは□b□だとわかりました。  
 先生：そうですね。では、AとCはどのようにしたら見分けることができますか。  
 たかしさん：水溶液を冷やしていけば、見分けることができると思います。  
 先生：では、AとCについて、確認してみましょう。

1 実験で、30°Cに保ったままよく振り混ぜた後の塩化ナトリウムのような模式的に表しているものとして最も適当なものはどれか。ただし、陽イオンは「●」、陰イオンは「○」とする。

ア

イ

ウ

エ

2 会話文中の□a、□bにあてはまる物質の名称をそれぞれ書け。  
 3 2人は、AとCを見分けるために、実験でつくったA、Cの水溶液が入った試験管を水が入ったビーカーにつけ、水溶液の温度を下けた。しばらくすると、Cが入った試験管では結晶が出てきたが、Aが入った試験管では結晶が出てこなかった。このことから、AとCを見分けることができた。Cの水溶液の温度を下げると結晶が出てきた理由を、解答欄の書き出しのこまに続けて書け。ただし、「溶解度」ということばを使うこと。

4 2人は、実験でとけ残ったDを30°Cですべてとけかすため、30°Cの水を少なくとも何g加えればよいかを、30°Cの水10gにDがS[g]までとけるものとし、次のように考えた。2人の考え方をともに、加える水の質量を、Sを用いて表せ。

(2人の考え方)  
 水にとけるDの質量は水の質量に比例することから、3.0gのDがすべてとけるために必要な水の質量はSを用いて表すことができる。水は、はじめに10g入れてあるので、この分を引けば、加える水の質量を求めることができる。

Ⅱ 電気分解装置を用いて、実験1と実験2を行った。

実験1 電気分解装置の中にうすい水酸化ナトリウム水溶液を入れた。電源装置をつないで、水の電気分解を行った。しばらくすると、図1のように陰極側の上部に気体Aが、陽極側の上部に気体Bがそれぞれ集まった。

図1

実験2 実験1の後、電源装置を外して、図2のように電気分解装置の上部の電極に電子オルゴールをつなぐと、電子オルゴールが鳴った。

図2

1 実験1では、純粋な水ではなく、うすい水酸化ナトリウム水溶液を用いた。これは水酸化ナトリウムが電離することで、電流を流しやすくするためである。水酸化ナトリウムが電離するようすを、化学式とイオン式を用いて表せ。  
 2 気体Aと同じ気体はどれか。  
 ア 酸化銅を炭素の粉末と混ぜ合わせて加熱したときに発生する気体  
 イ 酸化銀を加熱したときに発生する気体  
 ウ 炭素格を用いてうすい塩酸を電気分解したとき、陽極で発生する気体  
 エ 亜鉛板と銅板をうすい塩酸に入れて電池をつくったとき、+極で発生する気体

3 実験2で電子オルゴールが鳴ったことから、この装置が電池のはたらきをしていることがわかった。  
 (1) この装置は、水の電気分解とは逆の化学変化を利用して、電気エネルギーを直接とり出している。このようなくみで、電気エネルギーをとり出す電池を何電池というか。  
 (2) 気体Aの分子が4個、気体Bの分子が6個あったとする。この電池の化学変化を分子のモデルで考えるとき、気体A、気体Bのどちらからか反応しないで残る。反応しないで残る気体の化学式と、反応しないで残る気体の分子の個数をそれぞれ答えよ。

(2) 理科の問題

- 3 表の結果をもとに、(1)、(2)の問いに答えよ。
- (1) 試験管Aと試験管Bの結果から、考えられることを書け。
  - (2) 試験管Cと試験管Dの結果から、考えられることを書け。

図

4 図は、実験の後に、たかしさんがだ液にふくまれる消化酵素の性質について本で調べたときのメモの一部である。これについて、次の2人の会話の内容が正しくなるように、□にあてはまるものとして最も適当なものを、図の①～③から選べ。

たかしさん：だ液にふくまれる消化酵素には、①～③の性質があることがわかったよ。

ひろみさん：それなら、その性質を確かめてみようよ。

たかしさん：あつ、でも、□の性質は、今回の実験で確認できているね。

① 水がないときは、はたらかない。

② 中性の溶液中で最もよくはたらく。

③ 体外でもはたらく。

5

次のI、IIの各問いに答えなさい。答えを選ぶ問については記号で答えなさい。

I ひろみさんは、登校前、洗面台の鏡を使って身なりを整えている。なお、洗面台の鏡は床に対して垂直である。

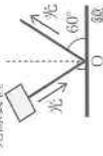


図1

- 1 ひろみさんは、鏡による光の反射の実験を思い出した。その実験では、図1のように、光源装置から出た光が鏡の点Oで反射するようすが観察された。このときの入射角はいくらか。

2 ひろみさんが図2のように洗面台の鏡の前に立ったとき、ひろみさんから見て、鏡にうつる自分の姿として最も適当なものはどれか。

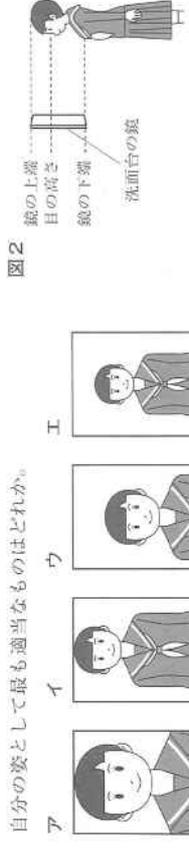


図2

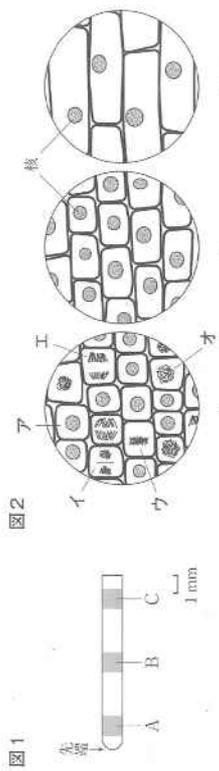
3 ひろみさんは、図3のように、手鏡を用いて、正面にある洗面台の鏡に自分の後頭部をうつしている。図4は、このときのひろみさんの目の位置をP、後頭部に位置する点をQとし、上から見て模式的に表したものである。Qからの光が手鏡、洗面台の鏡で反射して進み、Pに届くまでの光の道筋を解答欄の図に実線(——)でかけ、作図に用いる補助線は破線(---)でかき、消さずに残すこと。



図4

4 次のI、IIの名問いに答えなさい。答えを選ぶ問については記号で答えなさい。

I 植物の根が成長するときのようすを調べる実験を行った。まず、タマネギの種子を発芽させ、伸びた根を先端から約1cm切りとった。図1は、切りとった根を模式的に表したものである。次に、一つ一つの細胞をはなれやすくする処理を行い、図1のA～Cの部分それぞれ切りとり、別々のスライドガラスにのせた。その後、核と染色体を見やすくするために染色してプレパラートをつくり、顕微鏡で観察した。図2は、A～Cを同じ倍率で観察したスケッチであり、Aでのみむも状の染色体が見られ、体細胞分裂をしている細胞が観察された。



- 核と染色体を見やすくするために使う染色液として適当なものは何か。名称を書け。
- 図2のAのア～オの細胞を、アを最初として体細胞分裂の順に並べよ。
- 根はどのようなしくみで成長するか。図1、図2から考えられることを書け。
- 体細胞分裂を繰り返しても、分裂後の一つの細胞の中にある染色体の数は変わらない。その理由を、体細胞分裂前の細胞で染色体が起こることに着目して書け。

II たかしさんとひろみさんは、ヒトのだ液のはたらきについて調べるため、次の手順1～5で実験を行った。表は、実験の結果をまとめたものである。

- 手順1 デンプン溶液10cm<sup>3</sup>を入れた2本の試験管を用意し、1本には水2cm<sup>3</sup>をうすめただ液2cm<sup>3</sup>を入れ、試験管Aとする。もう1本には水2cm<sup>3</sup>を入れ、試験管Bとする。
- 手順2 ビーカーに入れた約40℃の湯で試験管A、試験管Bをあたためる。
- 手順3 試験管Aの溶液の半分を別の試験管にとり、試験管Cとする。また、試験管Bの溶液の半分を別の試験管にとり、試験管Dとする。
- 手順4 試験管Aと試験管Bにそれぞれヨウ素液を入れ、結果を記録する。
- 手順5 試験管Cと試験管Dにそれぞれベネジクト液と沸とうを入れて加熱し、結果を記録する。

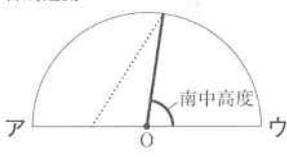
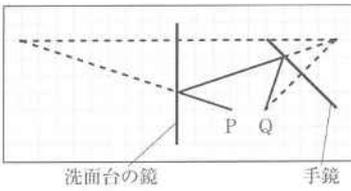
試験管	結果
A	変化しなかった。
B	青紫色に変化した。
C	赤褐色の沈殿が生じた。
D	変化しなかった。

- 試験管Aと試験管Bの実験のように、一つの条件以外を同じに行う実験を何というか。
- 手順2で、試験管をあたためる湯の温度を約40℃としたのはなぜか。



(3) 理科の解答例

理 科 解 答 例

大 問	配 点	中 小 問	解 答 例		
1	18点	2点	1	菌〔類〕	
		2点	2	偏西風	
		3点	3	ア, エ, オ	
		2点	4	① ア ② ウ	
		2点	5	イ, ウ	
		2点	6 (1)	交流	
		2点	6 (2)	① イ ② ア	
2	18点	2点	I	1	しゅう曲
		3点		2	東側の川岸に川原の堆積物があることから、東側が川の曲がっているところの内側となっているQである。
		3点		3	イ → ウ → ア → エ
		2点	II	1	イ
		2点		2	日周運動
		3点		3 (1)	
		3点		3 (2)	81.8°
3	18点	2点	I	1	イ
		2点		2	a ミョウバン b ホウ酸
		2点		3	[Cは、水溶液の温度を下げると、] 溶解度が小さくなり、とけきれない分が結晶として出てきたから。
		3点		4	$\frac{30}{S} - 10$ [g]
		2点	II	1	NaOH → Na <sup>+</sup> + OH <sup>-</sup>
		2点		2	エ
2点	3 (1)	燃料〔電池〕			
3点	3 (2)	化学式 O <sub>2</sub> 分子の個数 4〔個〕			
4	18点	2点	I	1	酢酸オルセイン
		2点		2	[ア] → オ → ウ → エ → イ
		2点		3	根は、先端に近い部分で細胞の数がふえ、それぞれの細胞が大きくなることで成長する。
		2点		4	染色体が複製されるから。
		2点	II	1	対照実験
		2点		2	ヒトの体温に近づけるため。
		2点		3 (1)	だ液のはたらきによってデンプンがなくなった。
		2点		3 (2)	だ液のはたらきによって麦芽糖などができた。
2点	4	③			
5	18点	2点	I	1	30〔°〕
		2点		2	エ
		3点		3	
		2点		4	
		2点		5	
		2点	II	1	0.02〔J〕
		2点		2	ウ
		2点		3	作用・反作用
		2点		4	12〔cm〕
		3点		5	小球の位置エネルギーの大きさは変わらないので、木片の移動距離は変わらない。

# 10 英語について

## (1) 大問・小問別正答率と教科指導上の参考（英語）

問	題	内	容	学年	県										正	答	率		
					0	10	20	30	40	50	60	70	80	90				100	%
1	放送による聞き取りテスト					62.5													
1	1	対話の説明に合う絵を選択する問題		中2	93.8													☆	
2	2	対話がなされている場面を選択する問題		中1	79.0													☆	
3	3	話の展開に沿って絵を並べ替える問題		中2	91.1													☆	
4	①	対話を聞いて適切な英語1語を補充する問題		中2		13.9													
	②	対話を聞いて適切な英語1語を補充する問題		中1	55.6														
5	(1)	英語スピーチの内容に関して選択する問題		中1	86.2														
	(2)	英語スピーチの内容に関して選択する問題		中1	87.2														
	(3)	英語スピーチの内容を英語で書く問題		中2	52.0														
6	6	英語の質問に対する答えを英語で書く問題		中1	38.4														
<ul style="list-style-type: none"> <li>全体の正答率は62.5%と昨年度より3.2ポイント上昇した。聞き取った内容に対する理解は概ね良好であったが、聞き取った内容を別の単語を用いてまとめたり、対話の流れに沿って自分の考えを英語で伝えたりする問題では正答率が低かった。</li> <li>小問1、2の対話文は1回だけの放送であったが、正答率は約8～9割と昨年度とほぼ同程度であった。</li> <li>小問3は、授業での発表を聞いて絵を並べ替える新傾向の問題であったが、正答率は91.1%と高かった。</li> <li>小問4①は、放送された英文から“teach”と書く誤答が散見され、②はつづりの間違いが多かった。①は内容の概要把握が不十分な受験生が多く、正答率が13.9%と低かったものと思われる。</li> <li>小問5は、正答率が高かった。聞き取った内容を正確に表現する問題では、単語の欠落やスペルミスなども見られた。</li> <li>小問6の正答率は昨年度より14.6ポイント下降した。質問に対し主語が“We”ではなく“I”となっているものや、転校するクラスメートのために行うこととしてはふさわしくないものなど、対話の状況や場面が的確に捉えられていない解答が多く見られた。</li> </ul>																			
2	理解力や適切な表現力をみる問題					48.6													
1	①	対話の流れに合う口語表現を選択する問題		中2	86.1													☆	
	②	対話の流れに合う口語表現を選択する問題		中2	82.9													☆	
2	①	与えられた資料の内容に合う英語1語を補充する問題		中3	27.0														
	②	与えられた資料の内容に合う英語1語を補充する問題		中2	21.5														
	③	与えられた資料に基づき、対話の流れに合うように英文を補充する問題		中2	31.8														
	④	与えられた資料の内容に合う英語1語を補充する問題		中1	51.0														
3	3	場面に応じた適切な表現を書く問題		中1	49.8														
4	4	与えられたテーマについてまとまりのある英文を書く問題		中3	48.1														
<ul style="list-style-type: none"> <li>小問1では、対話の流れをよく理解し適切な口語表現を選択することができ、正答率も約85%と高かった。電話での応答場面をよく理解し、中学生にとってなじみのある会話表現を正しく使用できることがうかがえた。</li> <li>小問2は対話の流れに合うよう単語や口語表現を補充する問題で、昨年度より全体的に正答率が下降し、駅での列車運行見合わせの掲示内容を、英語で言い換えて表現することに難しさを感じた受験生が多かったようだ。誤答としては、スペルミスや語法の間違いが目立った。</li> <li>小問3は、示された場面に応じた適切な発言を問う問題で、正答率は昨年度より16.3ポイント上昇した。学校での教室の発言について表現するという、受験生にとって身近な場面設定であり、状況の把握はしやすかったと思われる。</li> <li>小問4は、自分の住みたい場所について20語以上のまとまりのある英文を書く問題であり、正答率は昨年度より9ポイント上昇し48.1%であった。3つの選択肢の中から場所を選ばずに解答したり、住みたい理由が明確でなかったりと出題の趣旨に沿わない誤答例が目立った。また、まとまりのある英文を書くことに慣れていない解答も多く見られた。</li> </ul>																			
3	英文の概要を把握する問題					52.0													
I	①	文脈に沿った英文を選択する問題		中1	78.0													☆	
	②	文脈に沿った英文を選択する問題		中1	74.0													☆	
	③	文脈に沿った英文を選択する問題		中1	64.7														
II	1(1)	本文の内容に関する英語の質問に英語で答える問題		中3	37.0														
	1(2)	本文の内容に関する英語の質問に英語で答える問題		中3	32.9														
	2	本文の流れに沿って空所を補充する問題		中3	21.0														
III	1	条件に沿った英語を選択する問題		中2	53.1														
	2	条件に沿った英語を選択する問題		中2	70.6														
<ul style="list-style-type: none"> <li>中間Iは、正答率が高く、生徒とALTの先生との対話という身近な場面設定で、話の流れを把握しやすかったようだ。</li> <li>中間IIは、英問英答や概要把握の問題で、正答率が20～40%と低かった。高校生のボランティア活動という身近な場面設定ではあったものの、英語で本文をそのまま抜き出している解答や読解の不十分な解答が多く、質問に対する適切な答え方になっていないものや、時制が適切でないもの、または文頭を小文字で始めている誤答などが見られた。</li> <li>中間IIIは、メニュー表を見ながら条件に沿った英語を選択する問題であった。新傾向の問題であったものの、買物という日常的な言語の使用場面であり、正答率は小問1が53.1%、小問2が70.6%と高かった。</li> </ul>																			
4	長文総合問題					40.9													
1	1	本文中の話の展開に従って絵を並べ替える問題		中2	54.6														
2	2	登場人物の心情について日本語でまとめる問題		中2	44.3														
3	3	文脈に沿った発話を補充する問題		中3	35.5														
4	4	文脈に沿うように英文を選択する問題		中3	53.4														
5	5	文脈に沿うように登場人物の感情を選択する問題		中1	56.6													☆	
6	6	本文の内容を表している英文を選択する問題		中2	49.7														
7	7	技能の統合的な活用力をみる問題		中3		11.2													
<ul style="list-style-type: none"> <li>葛藤を乗り越えスポーツを通して成長する主人公をテーマにした長文であった。長文の語数は昨年度と同程度であったが、生徒にとって身近なテーマ設定のためか、全体の正答率は昨年と比較し3.1ポイント上昇した。</li> <li>小問1は、3つの絵を本文の話の展開に沿って並べ替える問題で、正答率は昨年度と同程度の54.6%であった。</li> <li>小問2は、主人公の心情について日本語でまとめる問題で、答えとなる根拠が直前に示されており、正答率は昨年度より11.8ポイント上昇した。</li> <li>小問3は、定型の勧誘表現を用いる問題だったが、語法の誤りを含む解答や無解答が多く、正答率は35.5%であった。</li> <li>小問4、5は、主人公の心情や話の展開を的確に捉えた受験生が多く、正答率は55%前後であった。</li> <li>小問7は、「読むこと」と「書くこと」を関連させ、文脈に沿うように、主人公が父親の質問に答える内容を書く問題であったが、会話文の流れにそぐわない解答や本文の英文をそのまま抜き出している解答も見られ、正答率は11.2%にとどまった。</li> </ul>																			

(注) 学年：当該設問に含まれる事項が初出する学年の意。

(注) ☆：目安点対象の要素を含む意。

(2) 英語の問題

次の1~4の問いに答えなさい。

1 次は、Aya と姉 Kaori のクラスメートである Linda との電話での対話である。下の①、②の英文が入る最も適当な場所を対話文中の〈ア〉〜〈エ〉の中からそれぞれ一つ選び、その記号を書け。

① But can I leave her a message? ② She isn't home now.

Linda : Hello. This is Linda. May I speak to Kaori?  
 Aya : I am sorry. 〈ア〉  
 Linda : What time will she come back? 〈イ〉  
 Aya : Well, I don't know. Do you want her to call you later?  
 Linda : No, that's OK. 〈ウ〉  
 Aya : Sure.  
 Linda : We were going to meet at six this evening, but I want to change the time. 〈エ〉  
 Could you tell her to come at seven?  
 Aya : I see. I will tell her.

2 次は、Hikari と留学生の Bob との対話である。駅のお知らせ (announcement) を参考にし、て、①、②、③、④にはそれぞれ英語1語を、⑤には4語以上の英語を書け。

Hikari : Hi, Bob. You look worried. What's the matter?  
 Bob : Hi, Hikari. There are many people here today. What is happening? This may be an announcement about the train for Hanayama, but I can't read Japanese. Can you tell me what it says?  
 Hikari : OK. The train has ( ① ) because of the heavy rain.  
 Bob : Really? When will the train run again?  
 Hikari : The announcement doesn't say, so I don't know how ( ② ) you should wait for the next train.  
 Bob : Oh, no! I have to go to Hanayama today.  
 Hikari : Then, ( ③ ). It leaves from bus stop No.5. Now it is 12:10, so you have ( ④ ) minutes before the next bus leaves.  
 Bob : Thank you for helping me, Hikari.  
 Hikari : You're welcome.

(お知らせ)  
 大雨のため、運転を見合わせしております。運転再開の見通しは立っておりません。  
 ご迷惑をおかけいたしました。お急ぎの方はバスをご利用下さい。  
 なお、花山行きはバスは12時から30分ごとに5番乗り場から出ています。

3 右の絵において、①、②の順で対話が成り立つように、①の吹き出しの□に3語以上の英語を書け。

① This notebook has no name.  
 ② Oh, it's mine. Thank you.

4 下の絵は、英語の授業中のある場面を表している。場面に合うように、Haruto になつたつもりで、次の□に20語以上のまとまりのある英文を書け。2文以上になつてもかまわない。ただし、同じ表現を繰り返さないこと。また、符号(、や?など)は語数に含めない。

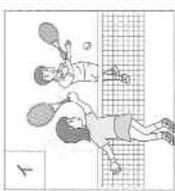
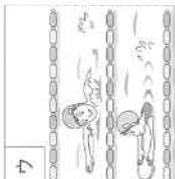
Where do you want to live in the future?  
 - near a hospital  
 - near a convenience store  
 - near a park

OK. □ Thank you.  
 I see. Thank you, Haruto.

英-3

1 聞き取りテスト 英語は1と2は1回だけ放送します。3以降は2回ずつ放送します。メモをとってもかまいません。

1 これから、Taro と Mary との対話を放送します。二人の明日の予定を表す絵として最も適当なものを下のア〜エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

ア  イ  ウ  エ 

2 これから、George と Tomoko との対話を放送します。二人が対話をしている場面として最も適当なものを下のア〜エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

ア GeorgeがTomokoと山に登っている場面。 イ GeorgeがTomokoと写真を撮っている場面。  
 ウ GeorgeがTomokoに絵を見せている場面。 エ GeorgeがTomokoに土産を渡している場面。

3 これから、Emi が英語の授業で行った発表を放送します。Emi は家の手伝いについてクラスメートを対象に調べたことを3枚の絵や資料を見せながら発表しました。Emi は下のア〜エをどのよう順番で見せたでしょうか。正しい順番になるように絵や資料を並べかえ、その記号を書きなさい。

ア What jobs do you do at home?  
 Cleaning the house 12  
 Washing the dishes 8  
 Talking care of pets 8  
 Cooking dinner 2

ウ Do you help your family at home?  
 no 10  
 yes 30

イ 

4 これから、Peter と Aki との対話を放送します。下の英文は、その対話をした日の夜、Aki が Peter に送ったメール文です。対話を聞いて、①、②にそれぞれ英語1語を書きなさい。

Hi, Peter. I enjoyed the concert today. I am happy because I can ( ① ) how to play the violin from you. I will see you at your house on ( ② ).

5 これから、Shota が英語の授業で行ったスピーチを放送します。スピーチの後に、その内容について英語で三つの質問をします。(1)、(2)はその質問に対する答えとして最も適当なものを下のア〜エの中からそれぞれ一つ選び、その記号を書きなさい。(3)は英文が質問に対する答えとなるように、□に入る適切な英語を書きなさい。

(1) ア To a famous library. イ To a history museum.  
 ウ To good restaurants. エ To some temples.

(2) ア They made sushi.  
 ウ They found interesting books. エ They bought some presents.

(3) He began to □.

6 これから、Naomi と Sam との対話を放送します。その中で、Naomi が Sam に質問をしています。Sam に代わってあなたの答えを英文で書きなさい。2文以上になつてもかまいません。書く時間は1分です。

英-2

(2) 英語の問題

3 次の I ~ III の問いに答えなさい。

I 次は, ALT の Andrew 先生と Tomoki との対話である。対話文中の ① ~ ③ に  
 入る最も適当なものを下のア~エの中からそれぞれ一つ選び, その記号を書け。

Andrew : What did you do during your winter vacation?

Tomoki : I studied a lot for the tests in March. ①

Andrew : Me? I went to Koshikishima. It is famous for its traditional event, "Toshidon in

Koshikishima". Have you ever heard about it?

Tomoki : Yes, but I don't know a lot about it. ②

Andrew : My friend in Koshikishima told me about it. It was registered on UNESCO's

Intangible Cultural Heritage List\*. Every December 31, "Toshidon" goes to

people's houses to wish for children's healthy growth. ③

Tomoki : Yes. I want to be a social studies teacher in the future, so I would like to know  
 about events like that.

Andrew : Please read books about such events after your tests.

Tomoki : Yes, I will.

注 Toshidon in Koshikishima 福島のトシドン (行事名または来訪者の名)

be registered on ~ ~ ~ に登録される

UNESCO's Intangible Cultural Heritage List ユネスコ無形文化遺産リスト

wish for children's healthy growth 子どもの健全な成長を願う

ア Do you remember the event? イ Are you interested in this event?

ウ How did you know about it? エ How about you?

II 高校生の Riko が書いた次の英文を読み, あとの問いに答えよ。

This summer, I joined the Inter-High School Competition\* as one of the volunteers. This  
 was my first experience as a volunteer. We danced and sang some songs in Kagoshima  
 dialect\* at the opening ceremony\*.

The volunteers came from different high schools, so we practiced together only on  
 Saturdays and Sundays. At first, we were too nervous to speak to each other. A month  
 before the opening ceremony, our teacher said, "Each of you is working hard, but as a team,  
 you should communicate with each other." After we practiced that day, all the volunteers  
 stayed and talked about our problems for the first time. Then we decided to have a  
 meeting after every practice. By sharing our ideas, our performance\* got better.

At the opening ceremony, we did our best and many people who saw our performance  
 gave us a big hand\*. That made me very happy. Our teacher said, "You did a great job!  
 Your performance was wonderful!"

From that experience, I learned an important thing. [ ] is important when we  
 work together. If we do so, we can make something better. This experience will be useful  
 in my life.

注 the Inter-High School Competition 全国高等学校総合体育大会 dialect 方言  
 opening ceremony 開会式 communicate with ~ ~ ~ とコミュニケーションをとる  
 performance 演技 gave us a big hand 盛大な拍手をした

1 次の(1), (2)の質問に対する答えを本文の内容に合うように英文で書け。

(1) The volunteers practiced together only on weekends. Why?

(2) How did Riko feel after the performance at the opening ceremony?

2 [ ]の中に入る最も適当な英語を本文中から3語で抜き出して英文を完成させよ。  
 ただし, 文頭にくる語は, 最初の文字を大文字にすること。

III Ken と Ann はハンバーガー店に来て, メニューを見ながら何を注文するのか話している。  
 1, 2について, メニューをもとに, 二人がそれぞれ注文するものとして最も適当なものを下  
 のア~エの中からそれぞれ一つ選び, その記号を書け。なお, 表示は税込価格とする。

MENU																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">Hamburgers</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">Drinks</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 2px;">hamburger (100% beef) ----- \$3.00</td> <td style="padding: 2px;">orange juice --- \$2.25</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">cheeseburger (100% beef / cheese) ----- \$3.50</td> <td style="padding: 2px;">apple juice --- \$2.25</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">fish burger (fish / onion) ----- \$4.00</td> <td style="padding: 2px;">coffee ----- \$1.50</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">chicken burger (chicken / onion) ----- \$4.50</td> <td style="padding: 2px;">tea ----- \$1.50</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">big burger (100% beef × 2) ----- \$5.50</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">rice burger (teriyaki chicken / onion) ----- \$5.70</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">special burger (100% beef × 2 / egg / cheese) ----- \$6.50</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	Hamburgers	Drinks	hamburger (100% beef) ----- \$3.00	orange juice --- \$2.25	cheeseburger (100% beef / cheese) ----- \$3.50	apple juice --- \$2.25	fish burger (fish / onion) ----- \$4.00	coffee ----- \$1.50	chicken burger (chicken / onion) ----- \$4.50	tea ----- \$1.50	big burger (100% beef × 2) ----- \$5.50		rice burger (teriyaki chicken / onion) ----- \$5.70		special burger (100% beef × 2 / egg / cheese) ----- \$6.50		
Hamburgers	Drinks																
hamburger (100% beef) ----- \$3.00	orange juice --- \$2.25																
cheeseburger (100% beef / cheese) ----- \$3.50	apple juice --- \$2.25																
fish burger (fish / onion) ----- \$4.00	coffee ----- \$1.50																
chicken burger (chicken / onion) ----- \$4.50	tea ----- \$1.50																
big burger (100% beef × 2) ----- \$5.50																	
rice burger (teriyaki chicken / onion) ----- \$5.70																	
special burger (100% beef × 2 / egg / cheese) ----- \$6.50																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">Side Menu</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">Drinks</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 2px;">French fries (M) / (L) ---- \$2.60 / \$3.20</td> <td style="padding: 2px;">orange juice --- \$2.25</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">green salad ----- \$3.60</td> <td style="padding: 2px;">apple juice --- \$2.25</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">hot chicken salad ----- \$4.80</td> <td style="padding: 2px;">coffee ----- \$1.50</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">ice cream ----- \$2.30</td> <td style="padding: 2px;">tea ----- \$1.50</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">apple pie ----- \$2.60</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	Side Menu	Drinks	French fries (M) / (L) ---- \$2.60 / \$3.20	orange juice --- \$2.25	green salad ----- \$3.60	apple juice --- \$2.25	hot chicken salad ----- \$4.80	coffee ----- \$1.50	ice cream ----- \$2.30	tea ----- \$1.50	apple pie ----- \$2.60					
Side Menu	Drinks																
French fries (M) / (L) ---- \$2.60 / \$3.20	orange juice --- \$2.25																
green salad ----- \$3.60	apple juice --- \$2.25																
hot chicken salad ----- \$4.80	coffee ----- \$1.50																
ice cream ----- \$2.30	tea ----- \$1.50																
apple pie ----- \$2.60																	

(例) \$2.50 = 2ドル50セント (1ドル = 100セント)

1 Ken said, "I want to eat chicken and something cold."

ア A hamburger and an apple juice イ A special burger and a green salad

ウ A rice burger and an ice cream エ A chicken burger and a French fries (M)

2 Ann said, "I want something to eat and drink, but I don't want to eat beef. I only have  
 \$6.50."

ア A big burger and an orange juice イ A chicken burger and an apple juice

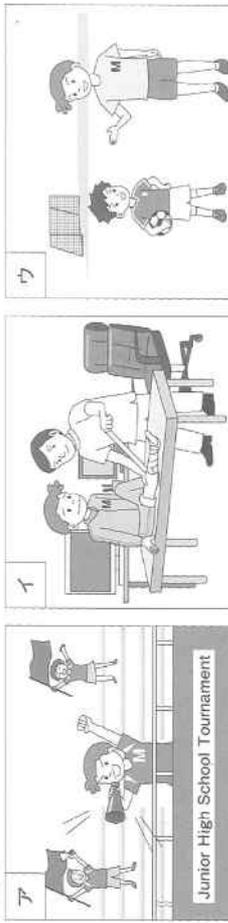
ウ A cheeseburger and a coffee エ A fish burger and a tea

英-4

英-5

(2) 英語の問題

1 次のア～ウの絵は、本文のある場面を表している。話の展開に従って並べかえ、その記号を付け。



2 下線部①において、Mike は具体的にどのようなことに対して悲しいと感じたのか、30字程度の日本語で書け。

3 ② ③ に、本文の内容に合うように5語以上の英語を書け。

4 ③ に入る最も適当なものを下のア～エの中から一つ選び、その記号を書け。

ア he runs faster than the other members

イ he is going to stop playing soccer

ウ soccer is something special to him

エ playing soccer is boring for him

5 下線部④における Mike の気持ちとして最も適当なものを一つ選び、その記号を書け。

ア 誇らしい気持ち ① ほっとした気持ち

ウ うらやましい気持ち ② 情けない気持ち

6 本文の内容に合っているものを、下のア～オの中から二つ選び、その記号を書け。

ア Mike fell when he was going to soccer practice by bike, and he was carried to a hospital.

イ Mike was very shocked to hear that he couldn't play soccer in the last tournament.

ウ Mike was excited when his father told him about a soccer game played by little children.

エ Mike was surprised because John spoke to his team members before the end of the game.

オ Mike remembered his younger days and wanted to practice soccer again, but he couldn't.

7 次は、中学校での最後の試合が終わった後の Mike と Mike の父親との対話である。Mike に代わって ⑤ に10語以上の英文を書け。2文以上になってもかまわない。また、符号(、や?など)は語数には含まない。

Father : How was the tournament ?

Mike : I couldn't play, but I felt fulfilled. Dad, we watched a soccer game played by little children. Do you remember it ? That day was a big day for me.

Father : What do you mean ?

Mike : Before I broke my leg, I played soccer just to perform well and win games.

Father : You learned an important thing from him, right ?

Mike : Yes. John is my little teacher.

英一7

4 次の英文を読み、1～7の問いに答えなさい。

Mike started playing soccer when he was six years old. He enjoyed playing soccer with his friends. When he entered junior high school, he became one of the best players on his team. He felt very happy when he and his team members performed well and won their games. In the third year, he practiced hard for the last tournament. However, one day in April, while he was riding his bike to soccer practice, he fell and broke his right leg. He couldn't move. So he was carried to a hospital. The doctor said to Mike, "You can't use your right leg for a few months." He was very disappointed to hear that.

Three months later, his leg got better and he started practicing soccer again with his team. However, Mike couldn't play soccer as well as his team members. ① He felt very sad about this and began to lose his motivation to play soccer. He sometimes didn't go to practice. Then one day, the coach said to him, "Mike, you can't join the last tournament as a player." He was very shocked and didn't go to practice from that day.

A week later, his father said to Mike, "Today I'm going to watch a soccer game played by little children in the park. I want to cheer for my friend's son. ② ?" At first Mike said, "I don't want to go," but he finally agreed because his father asked him again and again. They went to the park to watch the game. Some children were very good players and the game was very exciting. About five minutes before the end of the game, one boy joined the game. Mike soon found something different about the boy. He couldn't run quickly and sometimes fell. Mike's father said to Mike, "That boy is my friend's son, John. He was born with a problem with his right leg. He can't even walk well." Mike was very surprised and said, "Why did he choose to play soccer? I think there are many other things he can do more easily." His father answered, "Look at him. He is running after the ball the hardest of all his team members. I think that ③."

After the game, Mike spoke to John. Mike said, "Hello, John. I am Mike. Do you like playing soccer?" John answered, "Yes, I do. I can't run quickly, but I can play with a ball. I love soccer. I'm very happy when I play soccer with my friends." Mike was shocked to hear his words and ④ asked himself, "What am I doing?"

That day became a big day for Mike. He remembered that he was happy nine years ago. He started playing soccer at that time. He really enjoyed soccer when he was little. He thought this was very important and began to practice soccer with his team members again. He knew that he would not play in the last tournament, but he enjoyed running and playing with his friends.

At the tournament, he did his best to help and cheer for his team members. It was fun to be with his team members. After the last game in junior high school, he felt fulfilled. He decided to play soccer in high school.

注 performed well 活躍した felt 感じた broke 折った disappointed 失望した  
 motivation やる気 coach コーチ shocked ショックを受けた cheer for ～を応援する  
 fulfilled 充実した

英一6

(3) 英語の解答例

英 語 解 答 例

大 問	配 点	中 間	小 問	解 答 例	
1	25点	2点	1	ア	
		3点	2	ウ	
		3点	3	ウ → ア → イ	
		3点×2	4	① learn    ② Thursday	
		2点×2	5	(1) エ    (2) イ	
		3点		(3) study English harder	
		4点	6	We can give her some flowers.	
2	23点	2点×2	1	① ウ    ② ア	
		2点	2	① stopped	
		2点		② long	
		3点		③ you can take a bus	
		2点		④ twenty	
		3点	3	Whose notebook is it	
		7点	4	例1) I want to live near a hospital. When my family and I get sick, we can go to the hospital quickly. 例2) I want to live near a convenience store. There are many kinds of things in a convenience store. Also, I can go there early in the morning. 例3) I want to live near a park. It is fun to play with my family in the park. I can enjoy walking there.	
3	17点	2点×3	I	1	① エ    ② ウ    ③ イ (1) Because they came from different high schools. (2) She felt very happy.
		2点×2			
		3点	III	1	ウ
		2点		2	エ
		2点			
4	25点	3点	1	イ → ウ → ア	
		4点	2	自分がチームメートほど上手にサッカーをすることができなかったこと。	
		3点	3	Why don't you come with me	
		2点	4	ウ	
		2点	5	エ	
		3点×2	6	ア, イ	
		5点	7	After I met John, I remembered it was important to enjoy soccer.	